

保護者等からの事業所評価の集計結果 (公表)

公表:令和 5年4月20日

事業所名 メディカルキッズ 保護者等数(児童数)3 回収数 3 割合 100%

		チェック項目	はい	どちらとも いいない	いいえ	わから ない	ご意見	ご意見を踏まえた 対応
環境・ 体制整備	①	子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	3					決められた広さは確保している
	②	職員の配置数や専門性は適切であるか	3				手厚いと思います	様々な専門性のある職員を複数配置している
	③	生活空間は、本人にわかりやすい構造化された環境になっているか。また、障害の特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか	3					
	④	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境となっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか	3					個々の特性にあわせた環境の提供をおこなっている
適切な 支援の 提供	⑤	子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、児童発達支援計画が作成されているか	3					ニーズや課題を定期的に分析し、計画の作成に努めている
	⑥	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援（本人支援及び移行支援）」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか	2	1			こどものことをよく見てくださっていて、こどもにあった支援をしていただいていると思います。	ガイドラインに基づいた支援内容を専門分野の視点から会議を行い目標設定を個々に行っている
	⑦	児童発達支援計画に沿った支援が行われているか	3					
	⑧	活動プログラムが固定化しないよう工夫されているか	3				その時々に応じて色々な活動をして頂いていると思います。	今後も様々なプログラムを工夫して実施していく
	⑨	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	2			1		コロナの影響で行えていなかったが、今後検討していく
保護者 への 説明等	⑩	運営規程、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	3				契約時に詳しく説明していただきました。	
	⑪	児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら、支援内容の説明がなされたか	3					
	⑫	保護者に対して家族支援プログラム（ペアレント・トレーニング等）が行われているか	2			1		発表会やご家族向けの研修会を検討していく予定

		チェック項目	はい	どちらとも いえ	いいえ	わから ない	ご意見	ご意見を踏まえた 対応
	⑬	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、 子どもの発達の状況や課題について共通理解 ができていますか	3				連絡帳のやりとり や送迎時にしっか り伝えあえている と思います。	いち早い支援やお子 さんの状況を今後 も伝達していき ていくことを継続 する
	⑭	定期的に、保護者に対して面談や、育児に 関する助言等の支援が行われているか	3				定期的な面談はないように 思いますが、相談をしたとき には様々な観点から助言を 頂き感謝しています。	保護者面談等もと りいれ更に連携を 図っている
	⑮	父母の会の活動の支援や、保護者会等の 開催等により保護者同士の連携が支援されて いるか		1			もしかしたらあるかも しれませんが、なく ても特に不満はな いです。	今後、イベント活 動をで保護者会を 開催予定
	⑯	子どもや保護者からの相談や申入れについて、 対応の体制が整備されているとともに、子ども や保護者に周知・説明され、相談や申入れを した際に迅速かつ適切に対応されているか	3					
	⑰	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達の ための配慮がなされているか	3					
	⑱	定期的に会報やホームページ等で、活動概要 や行事予定、連絡体制等の情報や業務に 関する自己評価の結果を子どもや保護者に 対して発信されているか	3					
	⑲	個人情報の取扱いに十分注意されているか	3					
非常時 等の 対応	⑳	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染 症対応マニュアル等を策定し、保護者に周知・ 説明されているか。また、発生を想定した訓練 が実施されているか	2				発生を想定した訓 練は実施されてい るか分からないで す	重要事項説明に加 えマニュアルの開 示と説明を行っ ていくとともに、 訓練実施を行事 予定表に加えて、 保護者に周知す る
	㉑	非常災害の発生に備え、定期的に避難、 救出、その他必要な訓練が行われているか	2					行っていることを 行事予定に加え、 保護者に周知す る
満足 度	㉒	子どもは通所を楽しみにしているか	3				いつも楽しみにし ています。	
	㉓	事業所の支援に満足しているか	3				とても満足して おります。	

○この「保護者等からの事業所評価の集計結果(公表)」は、保護者等の皆様に「保護者等向け児童発達支援評価表」により事業所の評価を行っていただき、その結果を集計したものです。

保護者等からの放課後等デイサービス事業所評価の集計結果(公表)

公表:令和5年 4月 20日

事業所名 メディカルキッズ 保護者等数(児童数) 3人(6人)回収数3 割合100%

	チェック項目	はい	どちらとも いいない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた 対応
環境・ 体制整備	1 子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	3					決められた広さは確保している
	2 職員の配置数や専門性は適切であるか	3					様々な専門性のある職員を複数配置している
	3 事業所の設備等は、スロープや手すりの設置などバリアフリー化の配慮が適切になされているか	3					
適切な 支援の 提供	4 子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画*1が作成されているか	2	1				今後も様々な専門的視点から計画作成していく
	5 活動プログラム*2が固定化しないよう工夫されているか	2	1				今後も様々なプログラムを工夫して実施していく
	6 放課後児童クラブや児童館との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか	2	1				コロナの状況にて難しく困難であった
保護者 への 説明等	7 支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	3					
	8 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか	3					
	9 保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	3			2		
	10 父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	1			2		コロナの状況により困難であった
	11 子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	2			1		苦情があった際は今後、各家庭に情報を提供し共有する
	12 子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	3					
	13 定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信しているか	1			2		毎月、行事予定を配布し保護者に発信していく
14 個人情報に十分注意しているか	3						
非常時 等の 対応	15 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか	2			1		重要事項説明に加えマニュアルの開示と説明を行っている
	16 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか			1	2		行事予定に加え保護者に周知する。
満足 度	17 子どもは通所を楽しみにしているか	3					
	18 事業所の支援に満足しているか	3					

*1 放課後等デイサービスを利用する個々の子どもについて、その有する能力、置かれている環境や日常生活全般の状況に関するアセスメントを通じて、総合的な支援目標及び達成時期、生活全般の質を向上させるための課題、支援の具体的内容、支援を提供する上での留意事項などを記載する計画のこと。放課後等デイサービス事業所の児童発達支援管理責任者が作成する。

*2 事業所の日々の支援の中で、一定の目的を持って行われる個々の活動のこと。子どもの障がい特性や課題、平日/休日/長期休暇の別等に応じて柔軟に組み合わせて実施されることが想定されている。

多機能型通所介護(放課後等デイサービス・児童発達支援)事業所における自己評価結果

公表:令和 5年 4月 20日

事業所名 _____

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	はい	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた 改善内容又は改善目標
環境・ 体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切である	7					
	2	職員の配置数は適切である	7				基準以上の職員を配置し安全に支援している。	
	3	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされている	7					
業務改善	4	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画している	5	1	1			今後、職員間で業務改善のための情報共有を全員で定期的 に会議を開催する。
	5	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげている	7					
	6	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開している	7					
	7	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげている			7			今後、検討していく
	8	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保している	7					
	9	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成している	7					
	10	子どもの適応行動の状況を把握するために、標準化されたアセスメントツールを使用している	7					
	11	活動プログラムの立案をチームで行っている	3	4				職員全員で活動プログラムの検討を行っていく
12	活動プログラムが固定化しないよう工夫している	7				専門職の意見を取り入れ様々なプログラムを行っている。		
13	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援している	7						
14	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成している	5	2				職員が支援の視点を持ち子供のニーズを把握し計画書を作成する。	
15	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認している	5	2				個別のスケジュールを使用し、全体会議にて打ち合わせを行っていく。	
16	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有している	2	5				全員揃ってできない場合は、翌日の支援前までには共有する。	
17	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげている	7				ICTを活用し、支援の内容を全員が共有できるようにしている。		
18	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断している	7				専門分野ごとのモニタリングをもとに定期的に見直しの必要性を検討している。		
19	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ支援を行っている	7						

		チェック項目				工夫している点		課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標	
		はい	どちらとも いえない	いいえ	はい				
関係機関 や保護者との 連携	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画している	7						
	21	学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っている	7				連絡帳や電話等で保護者や学校間で連絡をおこなっています。		
	22	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えている		7			常時受け入れ態勢は整えている。	現在は対象児童の受け入れはありません。	
	23	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めている	7				引継ぎ会議を開催している。		
	24	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等している		7				現在対象児童が利用していません。	
	25	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けている	2	5				全員がさまざまな研修が受けられる、体制を整えていく。	
	26	放課後児童クラブや児童館との交流や、障がいのない子どもと活動する機会がある		7			地域の公園で活動するようにしています。	障がいのない子と一緒にできる活動を企画していく。	
	27	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加している		7				可能な限り参加していく。	
	28	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っている	7				活動の様子を連絡帳とSNSで伝えるようにしている。		
	29	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っている	2	1	4			個別面談を開き適切なかかわり方を助言していく。	
保護者への 説明責任等	30	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っている	7						
	31	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っている	7						
	32	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援している		7			コロナのため開催することができません。	保護者会を開催し、保護者に対しても支援を行っていく。	
	33	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応している	7						
	34	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信している	2	5			SNSを使って活動の報告をしている。	活動や行事予定を毎月発信していく。	
	35	個人情報に十分注意している	7						
	36	障がいのある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしている	7						
	37	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っている		7				地域住民と交流できる機会を設けていく。	

	チェック項目	はい	どちらとも いいない	いいえ	はい	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた 改善内容又は改善目標
非常時等の 対応	38 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、 感染症対応マニュアルを策定し、職員や保 護者に周知している		7			職員間のみ行ってい る。	策定しているマニュアルを保護者に共有していく。
	39 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救 出その他必要な訓練を行っている	7					
	40 虐待を防止するため、職員の研修機会を確 保する等、適切な対応をしている	7					
	41 どのような場合にやむを得ず身体拘束を行 うかについて、組織的に決定し、子どもや保 護者に事前に十分に説明し了解を得た上 で、放課後等デイサービス計画に記載して いる	7					
	42 食物アレルギーのある子どもについて、医 師の指示書に基づく対応がされている		7				対象の児童が利用していない。
	43 ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共 有している	7					